

## 末法の時代とは

無学求道作成「自分が変わるために」より

現在では「世も末だ」というような意味で「まさに末法の時代だ」と使われてりしますが、仏教の言葉としての本当の意味はどのようなものか。

中国天台宗の2祖が発信した「予言だ」と言えそうです。外れています。それによると鎌倉時代頃から現在に至る時代は末法の時代で「悟った人」が出ない時代だそうです。

その間にも道元さん、瑩山さん、法燈国師、一休さん、正受老人、白隠さん、盤珪さん、良寛さん、沢庵さん、苧坂光龍、秋月龍珉ほか。

経営の神様・松下幸之助さん（私の認定。著書・素直な心になるために参照）

以下現在も活躍している人たち

ノーベル平和賞受賞のダライ・ラマさん（チベットの仏教の一宗派の法王）

アメリカのプロ野球で活躍中のイチロー選手（私の認定、脳波α2が91%）

このページ作成者・無学求道こと岩倉克年（自己認定。師匠を持たないため）

浅学のため書き漏らした人のほうが多いと思います。あしからずご了承ください。

ではどのような時代区分だったのでしょうか。

釈迦が活躍された時代1,000年を正法の時代として釈迦に縁のあった人も多く、たくさん「悟った人」の出る時代。

続く1,000年は縁のあった人のつながりも少なくなり、ほとんど「悟った人」が出なくなる時代。

その後の「末法の時代」は悟った人の出ない時代だそうです。

先にあげたようにたくさん悟った人たちが出ています。

さらに世界に目を向ければ「東南アジアの仏教の国々」も悟った人がいるでしょう。

「悟った人」という表現をしない「キリスト教の世界」にもたくさん「悟った人」（必要条件は神秘体験）に該当する人たちがいそうです。

例・ジャンヌダーク（神の声を聞いて英仏戦争で活躍したフランスの少女、神秘体験が基準です）1920年ごろ聖人に認定される。

・ノーベル平和賞受賞者・マザーテレサ（神の声を聞いて貧民救済に立ち上がる。神秘体験が基準です）